

東京文化財ウィーク 2024 参加企画 能登を応援！

能登・七尾
一本杉通り

花嫁のれん展

嫁ぐ娘へのはなむけに、加賀友禅であつらえた一点ものの「花嫁のれん」。
本展では、明治から令和までの時代につくられた「花嫁のれん」を飾ります。
「花嫁のれん」の風習が今も残る石川県七尾市・一本杉通りは、
令和6年能登半島地震により大きな被害を受けました。
この展覧会を通じて、七尾の豊かな文化を体感し、興味をもつて
七尾を訪れてほしい。復興の応援をする「花嫁のれん」展です。



登録有形民俗文化財 七尾の嫁暖簾
撮影協力：花嫁のれん館

2024年
11月2日(土)~10日(日)

10時30分~16時(入館は15時まで)

※最終日は15時閉館(入館は14時30分まで)

特別入館料(維持修復協力金と経費を除いた金額を、被災した一本杉通りの復興に充てます)

一般 1,000円 中高生 700円 小学生 300円

※お支払いは現金のみとなります

共催：たてもの応援団、一本杉通り振興会

協力：花嫁のれん館、一本杉町の文化遺産を守る会、

公益財団法人日本ナショナルトラスト、旧安田邸サポート俱楽部、谷根千工房

後援：文京区、七尾市、七尾商工会議所、一本杉町会

問い合わせ：たてもの応援団 info@tatemono-ouendan.org

感染症の状況によってはイベントを中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。



9日間連続

見学時のお願い

- 館内の写真撮影はご遠慮ください。
- 靴下の着用をお願いします。
- 大きなお荷物は入口にてお預かりします。
- 感染状況によってマスク着用、検温、手指の消毒にご協力ください。
- 37.5度以上の発熱や体調のすぐれない方はご来館をお控えください。

地図は
こちらから→



東京都指定名勝

旧安田楠雄邸庭園

東京都文京区千駄木5-20-18 03-3822-2699(水・土曜公開日のみ)



「花嫁のれん」

登録有形民俗文化財 七尾の嫁暖簾

幕末から明治にかけて加賀藩の領地である加賀・能登・越中で始まった婚礼の風習です。花嫁は嫁入りの際、実家の紋を入れた「花嫁のれん」を婚家の仏間に前に掛けてくれります。そして御仏前に手を合わせてお参りをしてから結婚式が始まります。「花嫁のれん」の色や柄には時代ごとに流行りがあり、麻や綿のものも見られますが、多くは絹で加賀友禅の手法が用いられます。

七尾市一本杉通りで毎年開催される「花嫁のれん展」では、通りの商店や家々に百数十枚もの「花嫁のれん」が飾られて街を彩ります。

*毎年4月29日から母の日にかけて開催

能登・七尾 一本杉通り

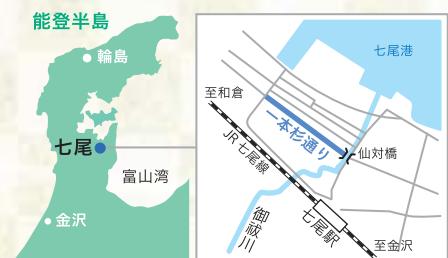
能登半島の中部に位置する石川県七尾市は、室町時代に能登畠山氏が治め、江戸時代には北前船の寄港地として栄えました。港からもほど近い一本杉通りは、御祓川（みそぎがわ）にかかる仙対橋から桜川の小島橋までの約700mの通りで、600年以上の歴史があります。通りの両側には能登瓦を葺いた町家が今も多く残っており、往時の面影を残しています。

ユネスコ無形文化遺産「青柏祭（せいはくさい）の曳山行事（通称『でか山』）」をはじめ、「花嫁のれん」の風習も今なお残る地域です。通りには「語り部処」が点在し、店主や女将さんらによる語り部が歴史文化を伝え続けています。

令和6年能登半島地震で一本杉通りも大きな被害を受け、今年は祭りも花嫁のれん展も中止を余儀なくされました。そうした中で、住民を中心に街並みを再建する動きが高まっています。



2015年頃の一本杉通り 写真：奈良雄一



撮影：福田悟

一本杉通りと旧安田楠雄邸庭園

2008(平成20)年10月に、旧安田楠雄邸庭園を会場として「花嫁のれん展」が開催され、多くの注目を集めました。その際に寄付をいただき、旧安田楠雄邸応接間の椅子修復の一部に充てることができました。以来、一本杉通りの皆様と交流が続いています。

大正期における新旧の技術を巧みに取り入れた近代和風建築と庭園。

豊島園の創始者である実業家・藤田好三郎によって、

1919(大正8)年頃建てられた。

関東大震災後に安田善四郎が買い取り、平成まで住み継がれる。

震災、戦災を免れ、創建当初からほぼ改造されることなく、

今日まで良好な姿を伝える。

1995(平成7)年に当主の安田楠雄氏が他界した後、

夫人により公益財団法人日本ナショナルトラストに寄贈された。

寄贈の橋渡しをした「たてもの応援団」が現在公開運営を担っている。



東京都指定名勝

旧安田楠雄邸庭園

東京都文京区千駄木 5-20-18



旧安田楠雄邸庭園情報

JR 山手線 日暮里駅・西日暮里駅 徒歩15分

東京メトロ千代田線 千駄木駅 徒歩 7分 (エレベーター口 が便利です)

文京区コミュニティバス B-ぐる 19番 「特養ホーム 千駄木の郷」 徒歩 1分

台東区循環バスめぐりん「千駄木駅」 徒歩 7分

都営バス 上58・草63「団子坂下」 徒歩 7分